



# 農 林 水 産 省

## 農林水産関係予算・施策の概要

平成16年度の農林水産省関係予算は、前年度予算に比べ1・9% (592億円)減の3兆522億円となった。この内、公共事業費は4・6%減の1兆3、712億円となったが、非公共事業費については、同0・4%増の1兆6、810億円となった。

農業・農村、森林・林業、水産関係の重点は、以下のとおり。

### (農業・農村関係)

#### 一、米政策改革の着実な実施等農業構造改革の促進

産地づくり対策等の米政策改革関連施策の具体化

1、725億円  
 需要に応じた売れる米づくりを進めるとともに、構造改革の加速化により担い手を育成・確保するため、農業者・農業団体による自主的な努力を支援することを通じて地域の特色ある水田農業の展開を推進するとともに、豊作による過剰米を市場から隔離する取組みを支援する。

・産地づくり対策(新規)  
 1、660億円  
 ・集荷円滑化対策のうち過剰米短期融資資金貸付金(新規)  
 75億円

#### 農地の利用集積の促進

18億7千万円  
 別記、農業経営基盤強化措置特別会計計上分  
 336億7千9百万円

水田農業地域や農地流動化が停滞している地域において、土地利用調整等を行うとともに、規模拡大に伴って必要となる農業用機械施設の導入に対する支援等により、担い手への農地の利用集積を促進する。

・水田農業経営構造確立緊急対策事業(新規) 18億円  
 ・農地保有合理化担い手育成地域推進事業(新規) 1億5千万円  
 新規就農対策の充実  
 22億1千2百万円

農業内外からチャレンジ精神をもった多様な人材を確保するため、厚生労働省と連携して策定した「農林業をやってみよう」プログラムを踏まえ、新規就農対策を充実する。

・新規就農・就業キャリア形成プログラム推進事業 6億3千万円  
 ・就農支援資金制度の拡充(貸付枠)  
 160億円

水利施設の効率的な管理棟のための条件整備

145億6千4百万円  
 都市化・混住化等が進行する中で、米政策改革による農業構造改革の加速化に対応した農業水利施設の効率的な管理等を実現するための条件を整備する。

・新農業水利システム保全対策(公共・新規) 100億円

・地域水田農業支援排水対策特別事業(公共・新規) 42億円

畑地転換、土づくりなどの取組を支援するためのきめ細かな条件整備  
 172億7千万円

地域水田農業ビジョンの実現に向けた、産地づくりや水田の利活用促進のため、きめ細やかな基盤整備、農地情報等の整備を実施し、畑地転換、土づくりなどの取組を支援する。

・地域水田農業支援緊急整備事業(公共・新規) 85億円

・水田利活用緊急支援事業(新規) 50億円

#### 畜産環境対策の促進

236億7千万円  
 家畜排せつ物法に基づく家畜排せつ物処理の整備計画を達成するため、家畜排せつ物処理施設の緊急かつ計画的な整備を促進する。

・家畜排せつ物処理のための施設等の整備

236億7千万円の内数

政 策

農林水産業を支える技術開発

84億1千9百万円

バイオマス、ゲノム等バイオテクノロジー、環境分野に研究を重点化し、その実用化を促進するとともに、農林水産分野で新たな産業創出を進めるため競争的研究資金を拡充する。

・アグリバイオ実用化・産業化研究(新規) 10億4百万円

・農林水産バイオサイクル研究 12億6千万円

二、食の安全・安心の確保と食品産業の活性化

農産物の安全性確保の強化

17億2千7百万円

農薬等の生産資材の安全性の確保策の強化、有害物質対策の強化、より安心な病害虫防除手法の確立等により農産物の安全性を確保する。

・生産資材の安全性の確保策の強化 6億1千5百万円

・農産物等に含まれる有害物質等対策の強化 7億4千万円

・より安心な病害虫防除手法の確立 3億5千1百万円

・輸入農産物の安全確保対策 1千6百万円

・国際食品規格への対応強化 6百万円

家畜防疫体制の強化

11億6千9百万円

生産者の飼養衛生管理の向上、人畜共通感染症を含む家畜の伝染性疾病の危機管理体制の整備等を行うとともに、死亡牛全頭のBSE検査を着実に実施することにより、生産段階における畜産物の安全性を確保する。

・飼養衛生管理の向上対策の推進(新規) 2億4千5百万円

・死亡牛全頭のBSE検査の着実な実施 6億6百万円

食品表示・JAS規格の適正化の推進 5億3千6百万円

不正表示・格付を見逃さないための監視指導や普及啓発の強化、社会的ニーズに応えた新たなJAS規格の検討等により、食品表示・JAS規格の適正化を推進する。

・食品表示の監視指導等の強化 3億7千4百万円

・JAS規格の普及啓発と新たなJAS規格の検討 1億6千2百万円

信頼性の高いトレーサビリティシステムの開発・実用化の推進 39億3千5百万円

牛肉トレーサビリティ法を確実に実施するとともに、国産牛肉以外の品目についてのトレーサビ

リテイーシステムの開発と普及を推進する。

13億5千7百万円

・国産牛肉以外の品目 23億3千2百万円

「食育」活動の推進 83億5千万円

国民生活の基礎である「食」を健全なものとし、人間力を養うための重要な柱として、家庭、教育現場、地域等における「食育」を総合的に推進する。

「食育」を推進する国民的な活動の展開 6億8千万円

食品流通の構造改革の推進 63億4千6百万円

卸売市場整備の抜本的見直し、無線で情報をやり取りできる電子荷札(無線ICタグ)等新技術の活用等により卸売市場流通をはじめとする食品流通の構造改革を推進する。

・卸売市場施設整備事業 60億9百万円

・物流新技術を活用した食品流通効率化対策 1億2千4百万円

・食品小売業の活性化対策 1億5千万円

・仲卸業者再編促進支援事業 2千万円

三、都市と農山漁村の共生・対流の促進

10億円

風格ある美しい農山漁村づくりと観光立村の推進 663億7百万円

都市と農山漁村の共生・対流を一層促進するため、豊かで住み良く風格があり美しい農山漁村を保全、形成するとともに、観光立村を実現するための支援策を実施する。

・美しいむらづくり支援事業(新規) 5千万円

・美しいむらづくり総合整備事業等 144億3千6百万円の内数

・田園自然環境保全整備事業(新規) 2千万円

・風格ある美しい山村づくりモデル事業(新規) 2千万円

・バイオマスの収集・変換・利用システムの構築、利活用的高度化等の促進 266億1千6百万円

循環型社会の構築と地球温暖化防止等に向け、バイオマスを最大限利活用する社会「バイオマス・ニッポン」の実現を強力に推進する。

・バイオマスプラスチックの利用

促進(新規) 11億6千4百万円

・革新的な研究・技術開発の推進 19億9千9百万円

・地域の実情に応じたバイオマス利活用の推進 246億1千8百万円

(森林・林業関係)

四、森林・林業政策の展開

多様で健全な森林の整備・保全

多様で健全な森林の整備・保全等を通じた地球温暖化防止

森林の有する地球温暖化防止等の多面的機能の確保を図るため、多様で健全な森林の整備・保全等を重点的に推進する。

・森林整備事業 1、825億円

・治山事業 1、347億円

今後の森林整備を支える林業の担い手の確保・育成

今後の森林整備を支える林業就業者を確保・育成するとともに、安定的に林業経営を継続できる林業経営体・林業事業体を育成する。

・緑の雇用担い手育成対策事業(新規) 70億円

大規模需要者のニーズに対応した地域材の新しい流通・加工システムの構築等による木材利用の推進

木材利用の推進と木材産業の健全な発展を図るため、大手住宅

メーカー等の大規模需要者の厳しい多様なニーズに対応した地域材の新しい流通・加工システムの構築等の対策を推進する。

・木材の新しい流通・加工システムの確立(新規) 14億円

・木質バイオマスエネルギー利用促進事業費 11億円

里山林の再生・整備等による美しく住みよい山村づくりの推進

都市と山村の共生・対流を一層促進し地域の活性化や観光立国の実現に寄与するため、多様な主体の参加による里山林の再生・整備・利用を進めるとともに、美しい山村・森林に対する国民の理解を深めつつ、地域主体の景観づくり活動や人材育成の支援等により美しく住みよい山村づくりを推進する。

・竹材利用促進緊急対策事業(新規) 2億円

・風格ある美しい山村づくりモデル事業 0・2億円

(水産関係)

五、水産政策の展開

「海の恵み」の持続的な利用の推進

科学的知見に基づく資源管理の

徹底 26億6千5百万円

水産資源の拡大を図るため、種苗の生産技術の開発、健康な種苗放流の推進、養殖漁場の改善計画の普及など、増養殖の推進を図るとともに、地域において行われる外来魚への取組の支援など、内水面の合理的な利用を促進。

258億9千4百万円 持続的な利用が可能な水産資源について、科学的な知見を踏まえ、より適切な利用及び管理を実現するための体制を整備するとともに、国際的な資源管理を推進。

・水産資源調査の充実と資源回復への取組の強化 147億2千7百万円

・漁業取締の強化 86億1千4百万円

・国際的な資源管理の推進 38億2千万円

沿岸域における豊かな環境の創造 269億5千8百万円

水産生物の良好な生息場となる藻場・干潟の造成、水の循環を通じてつながる海と森の一体的な整備に加え、生態系にも配慮しつつ良好な漁場を確保するための技術開発等を通じ、沿岸域における豊かな環境の創造を図る。

・「豊かな海の森づくり」の推進 252億2千3百万円

・豊かな海と森林を育む総合対策 4億5千万円

・川上から川下に至る豊かで多様な性のある海づくり事業 7億6百万円

・川上から川下に至る豊かで多様な性のある海づくり事業 7億6百万円

・増養殖の推進 23億3千2百万円

・内水面の合理的な利用 3億3千3百万円

・漁船入手や資金調達の円滑化等 14億7千3百万円

・漁船リースの推進等による漁船入手の円滑化及び保証制度の活用等による資金調達の円滑化を図るとともに、漁業の担い手の確保・育成を進め、収益性の高い漁業経営への転換、水産業の健全な発展を推進。

・漁船入手の円滑化 2億9千6百万円

・資金調達の円滑化 1億4百万円

・漁業の担い手の確保・育成 10億7千3百万円

・水産技術の革新 10億4千7百万円

・収益を重視する漁業経営へ体質を転換するために必要な、生産コストの軽減、環境負荷の軽減、漁

・収益を重視する漁業経営へ体質を転換するために必要な、生産コストの軽減、環境負荷の軽減、漁



政 策

獲物の高付加価値化、漁場環境の改善等を目的とした水産技術の開発と導入を総合的に推進。

・水産業構造改革加速化技術開発事業 3億6千5百万円

・水産業振興型技術開発事業 3億9百万円

・漁場環境・水産資源持続的利用型技術開発事業 3億7千4百万円

消費者の求める水産物の生産・供給 519億3千2百万円

水産物の生産・供給において消費者の信頼に応えるための対策を充実するとともに、技術の革新等を通じた水産加工の体質強化や流通の効率化を進めるほか、漁業協同組合の改革を促進。

・衛生面に配慮した生産・供給基盤の整備 326億1百万円

・水産加工の体質強化 6億6千7百万円

・水産物の流通の効率化と漁業協同組合の体質強化 187億9千9百万円

豊かで活力ある「浜」づくり 235億1千8百万円

水産業や漁村の有する多面的機能を踏まえ、社会経済条件等に応じて、漁村の総合的な整備や都市と漁村の共生・対流等による漁村の活性化を図るとともに、漁港・

漁村の危機管理対策等を推進。

・漁村の総合的な整備 165億9千4百万円

・都市と漁村の共生・対流 6億3千8百万円

効率的・重点的な水産基盤の整備 1792億2千2百万円

水産業の構造改革を推進するため、関係非公共事業等との適切な連携を図りつつ海の恵みの持続的な利用や消費者の求める水産物の生産、供給等の課題に対応して、効率的かつ重点的に水産基盤整備を推進。

・効率的・重点的な水産基盤の整備 1792億2千2百万円

有明海再生対策の推進 24億4千8百万円

有明海を豊かな海に再生し、関係漁業者が将来に明るい展開をもてるよう、漁場改善、赤潮対策、技術開発、栽培漁業の推進等の対策を実施。

・有明海再生対策の推進 24億4千8百万円

# 21世紀の火葬炉

発明協会賞受賞 科学技術庁長官賞受賞



富士建設工業(株)

静岡県 新居町斎場 やすらぎ苑  
本社：新潟市 ☎(代表) 025(255)4161

## 農林水産省関係予算

## 1.〔総括表〕

区 分	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	対前年度比
	億円	億円	%
農 林 水 産 予 算 総 額	31,114	30,522	98.1
1 公 共 事 業 費	14,378	13,712	95.4
一般公共事業費	14,186	13,520	95.3
災害復旧等事業費	192	192	100.0
2 非 公 共 事 業 費	16,735	16,810	100.4
一般事業費	9,860	10,061	102.0
食料安定供給関係費	6,875	6,749	98.2

(注)1. 計数整理の結果、異動を生じることがある。

2. 係数は四捨五入によっているので、端数において合計とは合致しないものがある。

## 2.〔公共事業総括表〕

(単位：百万円、%)

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	対前年度比
			%
農 業 農 村 整 備	878,880	834,542	95.0
林 野 公 共	327,156	317,194	97.0
治 山	145,569	134,725	92.6
森 林 整 備	181,587	182,469	100.5
水 産 基 盤 整 備	188,987	178,148	94.3
海 岸	23,601	22,108	93.7
災 害 復 旧 等	19,225	19,225	100.0
施 設 費	129,100	130,240	100.9
公 共 投 資 関 係 費 計	1,566,949	1,501,457	95.8

(注)1. 上記のほか、NTT(Aタイプ)として、15年度予算額943百万円、16年度概算決定額1,369百万円、NTT(Bタイプ)として15年度概算予算額9,098百万円がある。

## 政 策

## 3. 農業・農村関係

(単位: 百万円)

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
<b>(大臣官房・国際部・統計部)</b>			H16 ( H15 )
一 バイオマスの収集・変換・利用システムの構築、利活用の高度化等の促進	22,016	26,616	バイオマスプラスチックの利用促進 1,164 ( 0 ) (モデル事業)
二 農林水産物の輸出の促進に向けた総合的支援体制の確立			
農林水産物輸出促進対策	47	350	農林水産物貿易円滑化推進事業 41 ( 47 ) 国産農林水産物海外普及事業(新規) 208 ( 0 ) 日本産ブランド輸出促進事業(新規) 100 ( 0 )
三 多様な食料消費の把握と食品産業統計の充実	78	127	農産物の地産地消等の実態把握(新規) 31 ( 0 ) 家庭における食料消費・食品ロス、食品産業のリサイクルの実態把握 45 ( 41 ) 外食における食品需要量把握のための試行調査の実施(新規) 2 ( 0 )
四 農林水産業の新たな方向に即した経営・構造統計の充実	745	6,710	2005年農林業センサス 6,103 ( 100 )
五 地域資源・環境保全政策の展開に即した統計の充実	0	26	たい肥等特殊肥料の生産出荷状況の把握(新規) 26 ( 0 )
<b>(総合食料局)</b>			H16 ( H15 )
<b>(一般会計)</b>			
一 食品製造業・流通業の体質強化			
1 食品流通の構造改革の推進	5,991	6,346	・卸売市場施設整備 6,009 ( 5721 ) ・物流新技術を活用した食品流通効率化対策 124 ( 50 ) ・食品小売業の活性化対策 150 ( 82 )
2 食品製造業の活性化			
(1) 地域食品産業と農業との連携	261	341	・食品産業機能高度化推進事業 321 ( 261 ) ・地域伝統食品地理的呼称制度調査費(新規) 20 ( 0 )
(2) 環境問題への対応	1,571	1,214	・食品リサイクル施設整備事業(新規) 1,100 ( 0 ) ・外食産業店舗残渣高度利用推進事業(新規) 9 ( 0 )
<b>(食料管理特別会計)</b>			
二 集荷円滑化対策	0	7,500	・過剰米短期融資資金貸付金(新規) 7,500 ( 0 )
三 米麦の価格・経営安定対策	189,695	172,734	・稲作経営安定資金助成金 67,796 ( 68,162 ) ・麦作経営安定資金助成金 99,808 ( 108,575 )
四 需給調整対策	0	2,610	・数量調整円滑化推進事業(新規) 2,610 ( 0 )
五 米の消費拡大対策	4,555	4,555	・輸出促進型米消費拡大事業(新規) 104 ( 0 )
<b>(消費・安全局)</b>			H16 ( H15 )
1 食の安全・安心の確保			
(1) 農産物の安全性確保の強化	849	1,727	・生産資材の安全性の確保策の強化 615 ( 41 ) ・農産物等に含まれる有害物質等対策の強化 740 ( 537 ) ・より安心な病害虫防除手法の確立 351 ( 271 ) ・輸入農産物の安全確保対策(新規) 16 ( 0 ) ・国際食品規格への対応強化(新規) 6 ( 0 )

## 政 策

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
(2) 家畜防疫体制の強化	782	1,169	・家畜伝染病防疫対応の強化(新規) 245(0) ・人畜共通感染症を含む家畜の伝染性疾患の危機管理体制の整備(新規) 115(0) ・BSE検査、清浄化の推進 606(577) ・魚類防疫体制の強化 202(205)
(3) トレーサビリティシステムの確立	4,045	3,139	・国産牛肉のトレーサビリティシステムの確立 873(1,145) ・国産牛肉以外の食品のトレーサビリティシステムの確立 2,266(2,900)
(4) 食品表示・JAS規格の適正化の推進	448	536	・食品表示の監視指導等の強化 375(372) ・JAS規格の普及啓発と新たなJAS規格の検討 161(76)
(5) 消費者等とのリスクコミュニケーションの推進	330	353	・消費者・生産者・事業者等とのリスクコミュニケーションの運営推進 29(0.5) ・食の安全・安心情報ひろばの運営推進 324(330)
2 食育の推進 「食育」を推進する国民的な活動の展開	680	680	・食育促進全国活動の推進 490(490) ・食育実践地域活動の支援 190(190)
(生産局)			H16(H15)
一 産地づくり対策	0	165,074	・地域水田農業ビジョンの実現を支援する対策を創設
1 水田農業構造改革交付金	0	150,813	・特別調整促進加算(新規) 5,000(0)
2 重点作物特別対策	0	14,261	・麦・大豆品質向上対策(新規) 6,861(0) ・耕畜連携推進対策(新規) 7,400(0)
二 畜産環境対策	11,163	23,670 の内数	・平成16年10月末までに家畜排せつ物の管理の適正化を徹底 (関連事業) ・農村環境保全関連事業等を活用して処理施設を整備 223,228の内数
三 和牛のみなもと再生・強化対策	1,805 の内数	2,039 の内数	・和牛の繁殖経営地域の活性化と育成を推進 (関連事業) ・畜産担い手育成総合整備事業(公共)(新規) 8,747(0) の内数
四 生産振興総合対策事業	21,970	19,439	・産地の特色を活かした農産物の供給体制の確立、効率的で生産性の高い畜産経営体の育成等を推進 ・ブランド・ニッポン農産物販路拡大支援事業(新規) 350(0)
五 大豆交付金等	24,973	27,794	
六 野菜の構造改革対策	7,949	6,877	・輸入急増農産物対応特別対策 6,877(7,949)
七 飼料増産に向けた総合対策	13,985	13,460	・自給飼料に立脚した生産構造への転換を推進
八 鶏卵生産の構造改革の推進	0	1,383	・鶏卵安全・品質向上推進事業(新規) 42(0) (関連事業) ・鶏卵格付包装施設の整備(新規) 189(0)
九 肉用子牛等対策	130,212	134,155	

## 政 策

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概算決定額	備 考
(経営局)			H16 (H15)
一 経営総合対策等	45,406	41,025	新規就農・就業キャリア形成プログラム推進事業 637 ( 694 ) 出産・育児期農業経営サポート活動支援事業 (新規) 28 ( 0 ) 協同農業普及事業交付金 23,429 ( 25,165 ) 普及職員機能強化緊急対策事業 373 ( 280 ) 革新的農業技術習得研修委託 22 ( 10 ) 農業委員会交付金 10,805 ( 11,605 ) 農業委員会等活動強化対策事業 284 ( 0 )
二 経営構造対策等の推進	24,197	22,692	経営構造対策事業 17,667 ( 19,491 ) 水田農業経営構造確立緊急対策事業 (新規) 1,870 ( 0 ) 別に 経営構造改革緊急加速リース支援事業 (新規) うち農業機械分 357 ( 0 )
三 担い手向け制度資金の円滑な融通	65,674	59,563	農業信用保証制度円滑化対策事業 590 ( 550 )
四 農協改革の推進	201	181	J A 農業・農村サポート機能活性化促進事業 181 ( 201 )
五 農業共済制度の運営	122,611	120,188	農業共済事業事務費負担金 52,641 ( 52,941 ) 共済掛金国庫負担金 64,834 ( 66,391 )
六 農業者年金制度の円滑な推進	157,772	156,519	農業者年金給付費等負担金 149,213 ( 151,202 ) 特例付加年金助成補助金 2,870 ( 2,809 )
七 新規就農への資金面での支援	12,944	16,062	就農支援資金 (貸付枠) 16,062 ( 12,944 )
(農村振興局)			H16 (H15)
一 農業農村整備事業の推進	878,880	834,542	
1. 農業生産基盤整備	469,276	458,706	・国営かんがい排水事業 179,815 ( 174,353 )
2. 農村整備	293,672	256,041	・むらづくり交付金 (新規) 10,000 ( 0 )
3. 農地等保全管理	115,932	119,795	・国営総合農地防災事業 39,563 ( 35,485 )
二 農業の構造改革を推進する生産基盤の整備			
1. 水利施設の効率的な管理等のための条件整備	0	14,564	・新農業水利システム保全対策 (新規) 10,000 ( 0 ) ・地域水田農業支援排水対策特別事業 4,294 ( 0 ) ・農業水利ストック有効活用緊急整備調査 (新規) 270 ( 0 )
2. 畑地転換、土づくりなどの取組を支援するためのきめ細かな条件整備	1,170	17,270	
(1) 水田利活用のための緊急対策	0	13,500	・地域水田農業支援緊急整備事業 (新規) 8,500 ( 0 ) ・水田利活用緊急支援事業 (新規) 5,000 ( 0 )
(2) 産地づくり支援のための農地情報等の整備と利活用の推進	1,170	1,735	・産地づくり支援農地情報整備促進事業 (新規) 910 ( 0 )
(3) 「土づくり」などの地域資源の利活用の推進	0	2,035	・地域環境保全型農業推進総合整備事業 (新規) 2,000 ( 0 ) ・耕畜連携基盤整備実験事業 (新規) 35 ( 0 )



## 政 策

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
三 都市と農山漁村の共生・対流の促進			
1. 風格ある美しい農山漁村づくり	20,949	17,666	・美しいむらづくり総合整備事業(新規) 500(0) ・田園自然環境保全整備事業(新規) 1,000(0)
2. 観光立村の推進	0	87	・観光立村の推進(新規) 87(0)
3. バイオマス利活用の推進	3,903	5,837	・バイオマス利活用高度化実証事業(新規) 100(0) ・バイオマス利活用フロンティア整備事業(地域バイオマス利活用施設整備事業) 2,250(2,000)
四 その他			
1. 農地海岸事業	10,652	10,093	
2. 災害復旧等	10,297	10,301	
3. 中山間地域等直接支払交付金	23,000	16,800	・都道府県基金の積立の活用により所要の交付額を確保
4. 新山村振興等農林漁業特別対策事業	10,937	10,042	
5. 土地改良負担金対策(負担金対策資金を活用)	-	-	・特別型国営事業計画償還助成事業(利子助成の拡充)
(農林水産技術会議事務局)			H16(H15)
1 ライフサイエンス・環境等重点分野の研究開発の推進	9,938	11,993	・アグリバイオ実用化・産業化研究(新規) 1,004(0) ・農林水産バイオリサイクル研究 1,260(800) ・生物機能を活用した環境負荷低減技術の開発(新規) 354(0) ・食品の安全性及び機能性に関する総合研究 1,041(828)
2 競争的研究資金の拡充等による地域経済活性化・新産業の創出	2,532	3,559	・先端技術を活用した農林水産研究高度化事業 3,000(1,973)
3 研究基盤の充実強化	73,359	71,039	・運営費交付金及び施設整備費補助金 62,855(61,671)

## 4. 森林・林業関係

(単位:百万円)

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
(林野庁)			H16(H15)
一 多様で健全な森林の整備・保全等を通じた地球温暖化防止			
1 多様で健全な森林の整備	185,055	185,852	森林整備事業(公共) 182,469(181,587)
2 保安林等における森林の保全	147,945	137,131	治山事業(公共) 134,725(145,569) 特定保安林選定調査費(新規) 69(0) 松くい虫等防除対策 2,326(2,188)
3 国民参加の森林づくり等の推進	523	441	国民参加の緑づくり活動推進事業費 369(439)
4 森林吸収量の報告・検証体制の整備	1,279	2,450	
二 今後の森林整備を支える林業の担い手の確保・育成	737	7,524	緑の雇用担い手育成対策事業(新規) 7,000(0)

## 政 策

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
三 大規模需用者のニーズに対応した地域材の新しい流通・加工システムの構築等による木材利用の推進	1,906	3,394	木材の新しい流通・加工システムの確立(新規) 1,433(0) 木造公共施設整備事業費 847(847) 木質バイオマスエネルギー利用促進事業費 1,059(1,059)
四 里山林の再生・整備等による美しく住みよい山村づくりの推進			
1 里山林の再生・整備と多様な利用の推進	97,011	91,431	竹材利用促進緊急対策事業(新規) 226(0)
2 美しく住みよい地域づくりの推進	177	150	風格ある美しい山村づくりモデル事業費 20(0)
五 国有林野の管理経営の適切かつ効率的な推進	94,358	105,980	

## 5. 水産関係

(単位:百万円)

事 項	15 年 度 予 算 額	16 年 度 概 算 決 定 額	備 考
(水産庁)			H16(H15)
一 「海の恵み」の持続的な利用			
1 科学的知見に基づく資源管理の徹底	25,274	26,871	・我が国周辺水域資源調査等推進対策 2,000(1,790) ・資源回復計画推進のための関連事業の重点化(新規) 1,282(0) ・責任ある国際漁業推進事業 741(776) ・鯨類調査捕獲事業 541(541)
2 沿岸域における豊かな環境の創造	26,008	26,958	・「豊かな海の森づくり」推進 25,802(25,497) ・川上から川下に至る豊かで多様性のある海づくり事業 706(511)
3 つくり育てる漁業の推進	2,180	2,665	・増養殖の推進 2,332(1,884) ・健全な内水面生態系復元等推進事業 333(296)
二 収益性の高い魅力ある漁業の確立			
1 漁船入手の円滑化	296	296	・担い手確保・育成漁船建造等推進事業 296(296)
2 資金調達の円滑化	769	764	・経営改善等資金融通円滑化 104(104)
3 水産技術の革新	923	1,195	・水産技術革新対策 1,047(104)
4 漁業の担い手の確保・育成	1,455	1,073	・経営改善促進事業 325(326)
三 消費者の求める水産物の生産・供給	45,671	51,932	・地域水産総合衛生管理対策推進事業 32,601(32,583) ・水産物安全・安心推進強化事業 167(153) ・調整保管事業資金造成 1,710(1,127)
四 豊かで活力ある「浜」づくり			
1 漁村の総合的な整備	17,900	16,594	・漁村づくり総合整備事業 2,064(2,510)
2 都市と漁村の共生・対流	1,910	2,491	・新漁村コミュニティ基盤整備事業のうち美しい漁村づくり対策(新規) 200(0)
3 多面的機能の発揮の支援	25	25	・水産業・漁村の多面的機能支援化事業 25(25)
4 漁港漁村の危機管理対策の推進	5,652	6,261	・新漁村コミュニティ基盤整備事業のうち災害に強い漁村づくり対策(新規) 350(0)